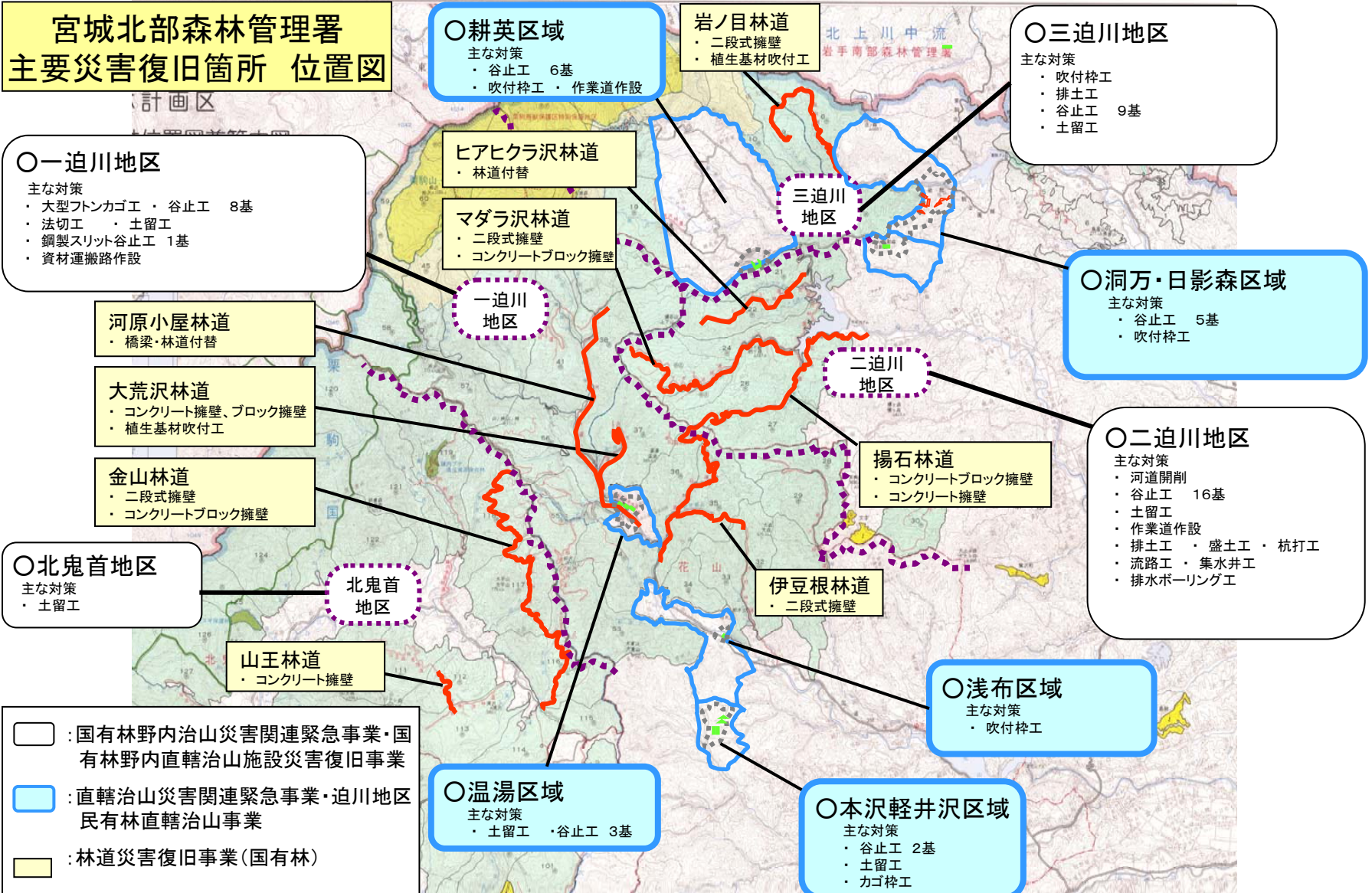


宮城県内においては、国有林治山事業24箇所、民有林直轄治山事業を1地区において、復旧対策を実施中。国有林治山事業3箇所については、完成済み。

## 宮城北部森林管理署 主要災害復旧箇所 位置図



**○一迫川地区**  
主な対策  
・ 大型フンカゴ工 ・ 谷止工 8基  
・ 法切工 ・ 土留工  
・ 鋼製スリット谷止工 1基  
・ 資材運搬路作設

**河原小屋林道**  
・ 橋梁・林道付替

**大荒沢林道**  
・ コンクリート擁壁、ブロック擁壁  
・ 植生基材吹付工

**金山林道**  
・ 二段式擁壁  
・ コンクリートブロック擁壁

**○北鬼首地区**  
主な対策  
・ 土留工

**山王林道**  
・ コンクリート擁壁

□ : 国有林野内治山災害関連緊急事業・国有林野内直轄治山施設災害復旧事業  
□ : 直轄治山災害関連緊急事業・一迫川地区民有林直轄治山事業  
□ : 林道災害復旧事業(国有林)

**○耕英区域**  
主な対策  
・ 谷止工 6基  
・ 吹付砕工 ・ 作業道作設

**岩ノ目林道**  
・ 二段式擁壁  
・ 植生基材吹付工

**ヒアヒクラ沢林道**  
・ 林道付替

**マダラ沢林道**  
・ 二段式擁壁  
・ コンクリートブロック擁壁

**一迫川地区**

**北上川中流**  
岩手南部森林管理署

**伊豆根林道**  
・ 二段式擁壁

**○温湯区域**  
主な対策  
・ 土留工 ・ 谷止工 3基

**○本沢軽井沢区域**  
主な対策  
・ 谷止工 2基  
・ 土留工  
・ カゴ砕工

**○浅布区域**  
主な対策  
・ 吹付砕工

**○洞万・日影森区域**  
主な対策  
・ 谷止工 5基  
・ 吹付砕工

**○二迫川地区**  
主な対策  
・ 河道開削  
・ 谷止工 16基  
・ 土留工  
・ 作業道作設  
・ 排土工 ・ 盛土工 ・ 杭打工  
・ 流路工 ・ 集水井工  
・ 排水ボーリング工

**○三迫川地区**  
主な対策  
・ 吹付砕工  
・ 排土工  
・ 谷止工 9基  
・ 土留工

**揚石林道**  
・ コンクリートブロック擁壁  
・ コンクリート擁壁

一迫川地区(一迫川、河原小屋沢、伊豆根沢等)

【工事概況】

溪床を安定させ溪岸浸食を防ぐ谷止工、大型カゴ枠工、資材運搬路の作設などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



(河原小屋沢)

平成21年2月3日に  
工事着手し、6月22日  
に鋼製スリットダム工  
事が完成しました。



スリットダム 工事完成 (平成21年6月22日)

(水無沢)

平成21年5月27日に  
土留工等に着手しました。



緑化工 工事状況 (平成21年7月24日)

(小川原)

平成21年6月6日に  
谷止工、土留工に  
工事着手しました。



谷止工施工状況 (平成21年8月20日)

【凡例】

計画	→	施工中	→	完成
▽ 溪間工		▽ 溪間工		▽ 溪間工
□ 山腹工		■ 山腹工		■ 山腹工
○ その他		● その他		● その他

二迫川地区(荒砥沢、ヒアヒクラ沢、シヅミクラ沢等)

【工事概況】

谷止工などにより、復旧対策を進めています。また、荒砥沢において、排土工、鋼管杭打工、集水井工、流路工などに着手しています。

【対策位置図】

(マダラ沢)



谷止工施工状況  
(平成21年8月21日)



(荒砥沢)

荒砥沢地すべりの末端部における、不安定土砂の排土等を行っています。

排土工施工状況  
(平成21年8月19日)



(シヅミクラ沢)

平成21年3月12日に谷止工に着手しました。



谷止工施工状況(平成21年8月20日)

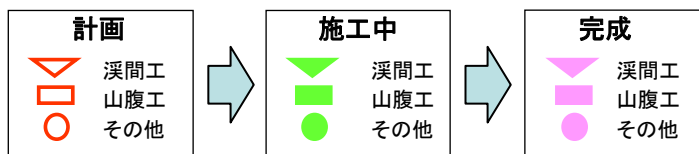
(小野松沢)

平成21年3月7日に谷止工に着手しました。



谷止工施工状況(平成21年8月7日)

【凡例】



三迫川地区(三迫川、裏沢、ドゾウ沢、柳沢等)

【工事概況】

鋼製谷止工や吹付砕工、排土工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



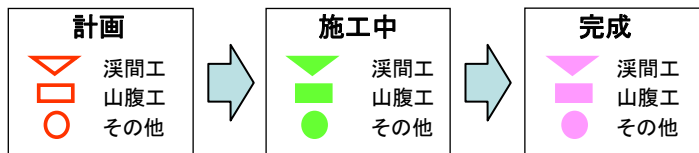
(柳沢)

平成21年5月23日  
に切土工、排土工  
に着手しました。



RCMIによる頭部排土状況(平成21年8月4日)

【凡例】



(ドゾウ沢)

土石流により被災した  
駒ノ湯温泉の上流部  
において、INSEM鋼  
製谷止工を施工して  
います。



INSEM鋼製谷止工の施工状況(平成21年8月17日)

(栗駒ダム下流)

平成21年3月12日  
に法砕工に着手し  
ました。



法砕工施工状況(平成21年8月24日)

(放森上流)

危険な急斜面においては、  
無人の高所掘削機械(RCM)  
による掘削を行っています。



RCM

RCMIによる法面掘削状況(平成21年8月24日)

温湯区域(民有林直轄治山事業)

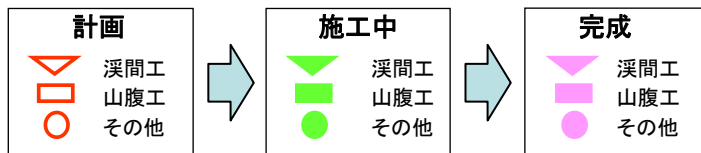
【工事概況】

土留工や落石防護柵工により、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



【凡例】

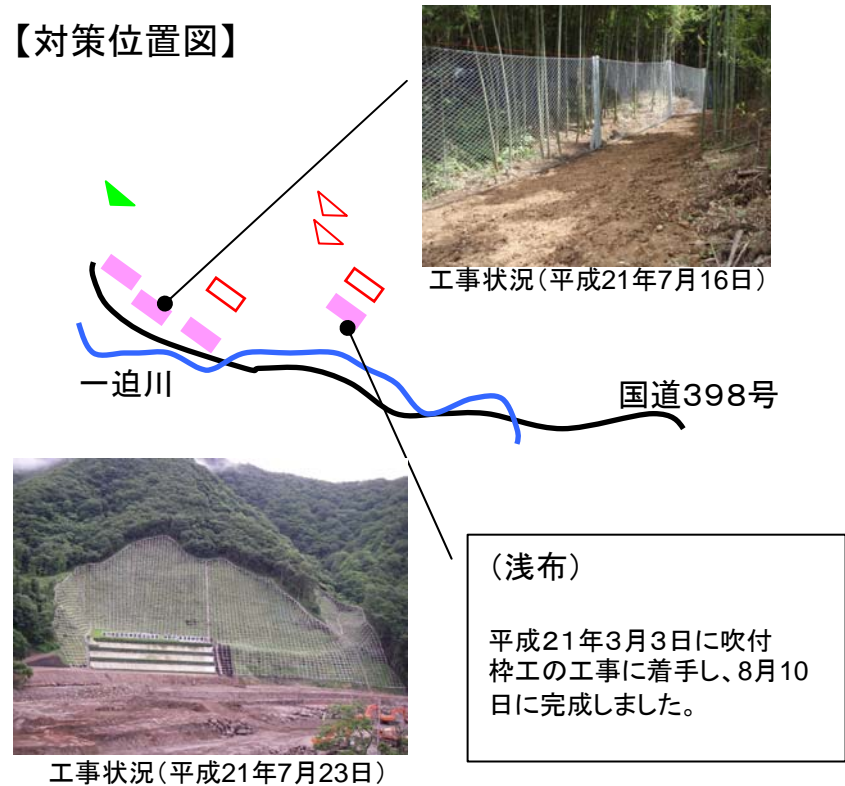


浅布区域(民有林直轄治山事業)

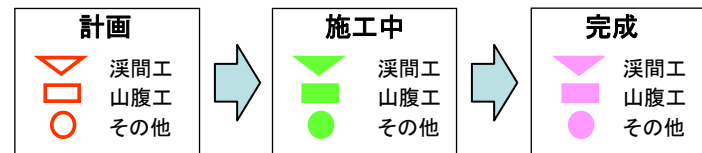
【工事概況】

大型カゴ枠工や吹付枠工、落石防護柵工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



【凡例】

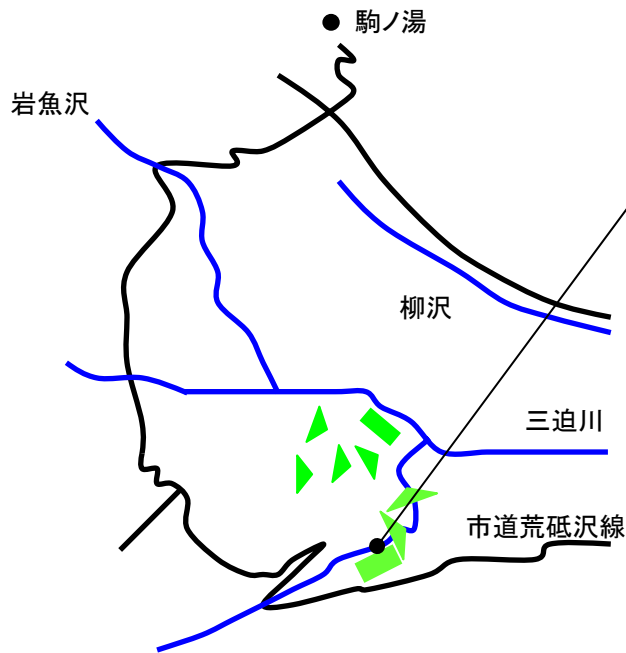


耕英区域(民有林直轄治山事業)

【工事概況】

谷止工や吹付砕工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



(耕英)

平成21年3月9日に吹付砕工に着手しました。



工事状況(平成21年6月19日)

【凡例】

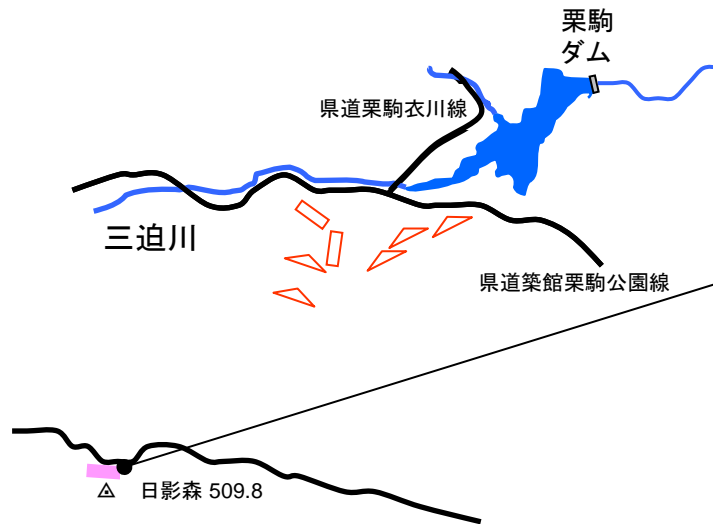
計画	→	施工中	→	完成
▽ 溪間工		▽ 溪間工		▽ 溪間工
□ 山腹工		■ 山腹工		■ 山腹工
○ その他		● その他		● その他

洞万・日影森区域(民有林直轄治山事業)

【工事概況】

谷止工や大型カゴ枠工、吹付枠工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



(日影森)

平成21年3月3日に吹付枠工に着手し、8月4日に工事が完成しました。



吹付枠工 工事完成 (平成21年8月4日)

【凡例】

計画	施工中	完成
溪間工	溪間工	溪間工
山腹工	山腹工	山腹工
その他	その他	その他

本沢軽井沢区域(民有林直轄治山事業)

【工事概況】

土留工などにより、復旧対策を進めています。

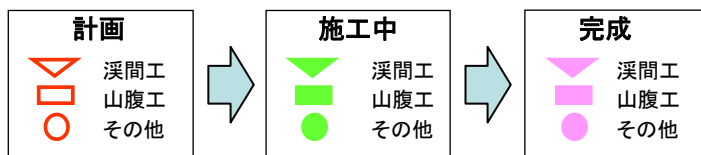
【対策位置図】

(本沢軽井沢)

平成21年2月25日に コンクリート土留工に着手しました。



【凡例】



北鬼首地区(根松)

【工事概況】

土留工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】

(根松)  
6月13日に、鋼製土留工や緑化工に着手しました。

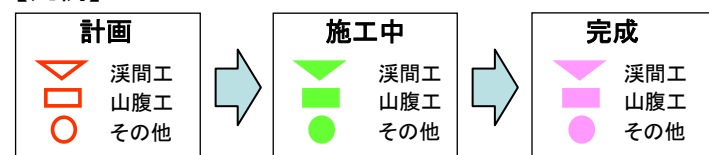


鋼製土留工施工状況  
(平成21年8月21日)



山腹施工状況(平成21年8月11日)

【凡例】





## 林道の復旧事業

### 【工事概況】

揚石林道、マダラ沢林道、山王林道、岩ノ目林道、伊豆根林道、金山林道、大荒沢林道について、ブロック擁壁工やモルタル吹付、橋梁工などにより復旧対策を進めています。

#### マダラ沢林道

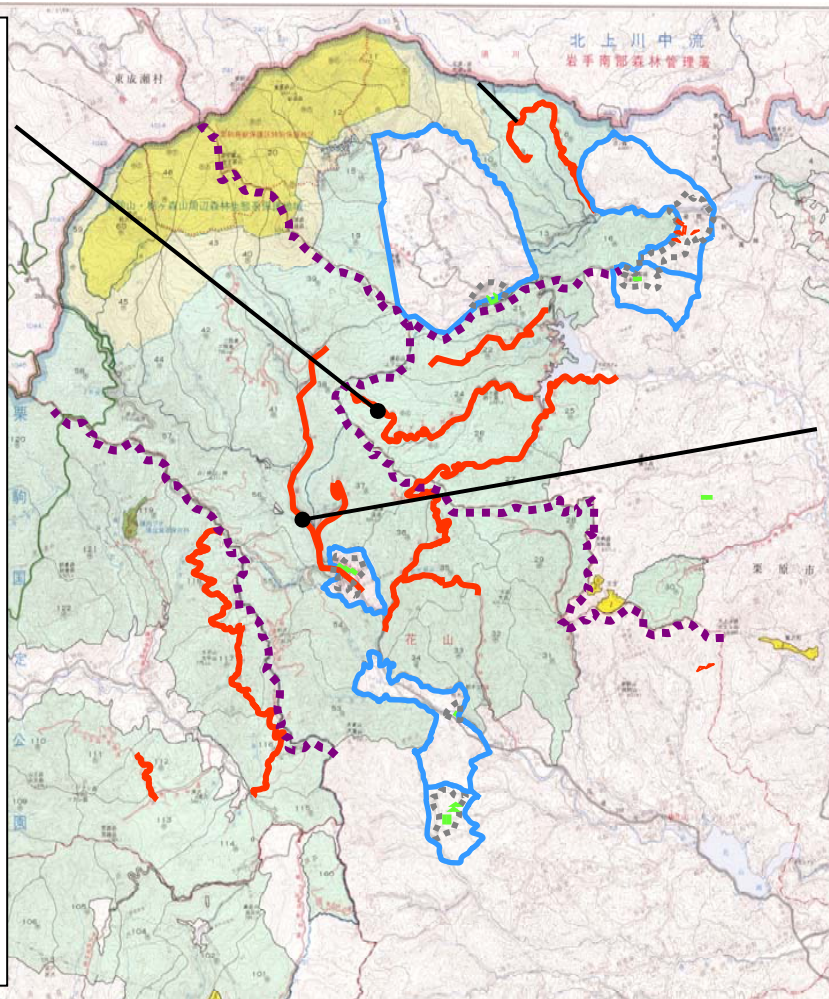
平成21年3月10日にコンクリートブロック擁壁などに着手しました。



(3～11号)7号工事状況  
(平成21年8月21日)



モルタル吹付等完了



#### 河原小屋林道



河原小屋林道災害復旧工事  
トラス橋床掘状況・遠景  
(平成21年8月20日)



河原小屋林道災害復旧工事  
トラス橋右岸橋台鉄筋組立状況  
(平成21年8月20日)

## 現地調査等の結果



民家裏斜面の防災点検

- ・民家等近くにある国有林の被災地の応急対策のため、平成20年7月16日までに6箇所で開催し、崩落やクラック等の被害状況を把握しました。その結果に基づき、県道への土砂の流入を防ぐため大型土のう積工や亀裂への雨水浸透を防止するブルーシート張り等を実施しました。
- ・平成20年10月22日に、栗原市による今後の復興対策の検討に資するため、専門家による現地調査を東北地方整備局・宮城県と合同で実施しました。
- ・平成21年5月7日に融雪後の民家裏斜面防災点検の結果について、栗原市長へ報告しました。



一迫川上流域  
(平成21年5月15日)

- ・平成21年5月14、15日に、ヘリコプターによる一迫川流域等の現況調査を行いました。
- ・平成20年12月20日に、第8回山地災害対策検討会を開催し、荒砥沢地すべりについての対策を含め、岩手・宮城内陸地震による山地災害に係る治山計画のとりまとめが行われました。

※山地災害対策検討会の報告書等については、東北森林管理局のホームページ (<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/koho/saigaijoho/kyoku/kentakai/hokokusho.html>) をご覧ください。

## 復旧対策実施組織の充実



(平成21年4月1日)

・平成21年4月1日に国有林直轄治山事業を担当する栗原治山事業所と、  
民有林直轄治山事業を担当する迫川治山事業所を新設しました。

## 岩手・宮城内陸地震に係る検討会の開催



検討会(栗駒総合支所)



荒砥沢地すべり地における現地調査

・平成21年8月4日に、荒砥沢地すべりの対策や今後の活用など総合的な検討を行うため、地域関係者や学識経験者を委員に迎え、「第1回岩手・宮城内陸地震に係る荒砥沢地すべり対策と大規模地すべりにより出現した地形・景観の活用に関する検討会」を開催しました。検討会では、座長に東北学院大学教養学部の宮城豊彦委員が選出され、現地調査を併せて行いました。

※検討会の議事概要等については、東北森林管理局のホームページ  
(<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/koho/saigaijoho/kyoku/kentakai/jisuberikentou.html>)をご覧ください。

## 荒砥沢地すべり対策等現地説明会の開催

- ・平成21年8月19日、栗原市主催による地元住民等への現地説明会が荒砥沢地すべりにおいて行われました。当署からは、実施中の復旧工事について説明しました。



住民説明会の様子(平成21年8月19日)

## お知らせ

- ・平成21年度から迫川地区(耕英、洞万・日影森、温湯、浅布・本沢軽井沢)の民有林を対象に、民有林直轄治山事業を新規着手しました。